

中南米知的財産ニュース（月報）

Vol.15（2025 年 6 月分）

2025 年 6 月 30 日発行

日付	2025 年 6 月 4 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/prensa/impi-y-concanaco-servytur-mexico-refuerzan-acciones-contra-lapirateria-y-la-informalidad-en-favor-de-la-marca-hecho-enmexico			
タイトル	IMPI および CONCANACO SERVYTUR MÉXICO、「HECHO EN MÉXICO」ブランドの保護に向け海賊版および非正規取引対策を強化			
要約	「Hecho en México（メキシコ製）」は、メキシコ国内で製造された製品を識別する公式な認証マークである。このシンボルは、国内で生産された製品の真正性を示すだけでなく、文化的アイデンティティ、国家的誇り、品質の象徴でもある。 メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）とメキシコ全国商業サービス観光会議所連合（Confederación de Cámaras Nacionales de Comercio, Servicios y Turismo：CONCANACO SERVYTUR MÉXICO）は、IMPI サンティアゴ・ニエト・カスティージョ（Santiago Nieto Castillo）長官を議長として、国内商取引における海賊版および非正規品に対する対策を強化するための戦略的会議を行い、知的財産の保護と海賊版製品の撲滅を目的とした「Operativo Limpieza（クリーンアップ作戦）」の進捗について協議した。また、全国と同商工会議所を通じて違法商品の発見と通報の促進につながるよう、検査・報告手順を確立する通報チャンネルが設置された。 IMPI と CONCANACO SERVYTUR は、引き続き協力し、公正な競争の確保、イノベーションの促進、海賊版対策に取り組み、正規の商取引がメキシコにおける発展の原動力であり続けることを目指す。			

日付	2025 年 6 月 11 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	

出典	メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/impi/prensa/impi-fortalece-lazos-de-cooperacion-con-el-estado-de-guanajuato?idiom=es			
タイトル	IMPI、グアナファト州との協力関係を強化			
要約	グアナファト州（Guanajuato）への実務訪問の一環として、メキシコ産業財産庁（Instituto Mexicano de la Propiedad Industrial：IMPI）のサンティアゴ・ニエト・カスティージョ（Santiago Nieto Castillo）長官は、同州知事のリビア・デニス・ムニョス・レド（Libia Dennise Muñoz Ledo）と協力協定を締結した。この協定は、知的財産制度およびそのリソースを最大限に活用して、関心分野における活動を展開するための協力の枠組みと仕組みを確立し、あわせて科学技術に基づく革新、起業、技術移転のエコシステムの確立を目的としている。 その後、IMPI 副長官であるイツィ・グアリ・ウルタード（Itzi Guari Hurtado）は、ニエト長官の代理として、バヒオ地域（El Bajío）の利用者に IMPI のサービスをより広く届けることを目的としてレオン市（León）に新たに開設された IMPI の地方事務所の開所式を執り行った。この新事務所はグアナファト州のほか、アグアスカリエンテス州（Aguascalientes）、サン・ルイス・ポトシ州（San Luis Potosí）、ミチョアカン州（Michoacán）、サカテカス州（Zacatecas）も管轄する。 同事務所の主な業務は以下のとおりである。 - 産業財産権の普及啓発。 - 商標および特許の手続実施に関する案内および助言。 - 産業財産権の保護手続に関する通知対応。 - 識別標識の権利維持に関する申請の受付対応。 - 個別的権利（発明、商標）および地域開発のツールである集団的権利（地理的表示および原産地表示）としての産業財産権の保護に向けた、公的部門、民間部門および学術部門との連携。 - 産業財産権が開発の基盤となるよう大学、研究機関、起業家、生産部門との戦略的連携の促進。			

日付	2025 年 6 月 18 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	経済省（Secretaría de Economía）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.mx/se/prensa/apuesta-mexico-por-la-innovacion-minera-secretaria-de-economia-instala-el-primer-comite-educativo-de-mineria-2025			
タイトル	メキシコ、鉱業イノベーションに取り組む：経済省が第 1 回鉱業教育委員会 2025 を設置			
要約	経済省（Secretaría de Economía）は、26 以上の学術機関、大学、メキシコ鉱業会議所（CAMIMEX）に加盟する鉱業会社、専門団体、協会、及び連邦当局からなる第一回メキ			

	シコ鉱業教育委員会 2025（Primer Comité Educativo de Minería México 2025）を設置した。 本委員会は、鉱業分野における知識、イノベーションおよびベストプラクティスの促進を目的として設立されたものであり、メキシコの特許を創出することを目指すとともに、国内総生産の約 3%を占め、直接雇用 41 万 6 千人以上、間接雇用 250 万人を生み出す鉱業産業の強化を目指している。 この戦略は、鉱物資源の自給自足に向けた総合的なビジョンの一環であり、採掘から加工に至るまでのバリューチェーンの再配置を通じて国内生産を増加させ、主要地域における経済発展を促進するものである。
--	---

日付	2025 年 6 月 20 日	ニュース出典国：メキシコ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	最高裁判所（Suprema Corte de Justicia de la Nación）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://sjf2.scjn.gob.mx/detalle/tesis/2030585			
タイトル	連邦著作権庁の報告書やデータの提出を要求する権限は、行政違反の調査権限に関連している			
要約	連邦著作権庁（Instituto Nacional del Derecho de Autor：Indautor）は、私人の申立てに基づき、ある法人に対し書面による報告・情報の提出を求めたが、法人が応じなかったため、申立人の主張を真実とみなした。これに対して当該法人が当該決定の無効訴訟を提起し、連邦行政裁判所は、Indautor の報告・情報請求権限は著作権法およびその規則の遵守を確認するための職権による行使に限られており、私人の申立てに基づいて行使されるべきではないとして、当該決定を無効としたが、本巡回合議裁判所は、報告・情報の提出を求める権限は、行政違反の疑いに関する調査権限と関連しており、当該権限は、法に定められた手続の範囲内で、職権により、または当事者の申立により行使することができると判断した。 Indautor は、行政違反を検出するための調査権限を有しており、これらは職権または申立てにより、著作権法に定められた手続に基づき行使されうる。報告および情報の提出を求める権限は、独立してまたは自律的に行使されるものではなく、行政違反の調査という一連の権限の一部として位置付けられる。この点は、著作権法第 210 条 I 項の文理解釈により導かれる。 Indautor は 1) 行政違反の調査、2) 検査訪問、3) 報告・情報の要求という相互に関連する権限を有し、それらは単独で行使できない。また、2013 年 6 月 10 日付官報にて公布された当該条項の改正の目的論的解釈により、立法者は Indautor に対し、立入検査や情報請求などの明確な調査権限を法律上明示的に付与することが目的であったと解される。さらに、規則第 161 条・第 162 条との体系的解釈からも、Indautor は法令およびその規則の遵守を確認するための検査・監督を担っており、その目的のために報告・情報を求める権限を有している。したがって、この権限は、合意手続や著作権侵害手続など、関連法に定められた手続内でのみ職権により、または当事者の要請により行使することができるのである。			

日付	2025 年 6 月 9 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	徴税・税関管理庁（Agencia de Recaudación y Control Aduanero）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.argentina.gob.ar/noticias/concordia-la-aduana-detecto-mas-de-75-mil-prendas-de-vestir-falsificadas-ocultas-en-u			
タイトル	コンコルディア：税関がコンテナ内に隠された 75,000 点以上の偽造衣類を摘発			
要約	関税総局（Dirección General de Aduana）徴税・税関管理庁（Agencia de Recaudación y Control Aduanero：ARCA）の専門職員らは偽造商品の密輸未遂を摘発した。当該品はパラグアイのナンバープレートを付けたトラックで運ばれ、シウダー・デル・エステ（Ciudad del Este）を目的地としていた。摘発は、ウルグアイとの国境にあるコンコルディア＝サルト統合管理エリア（Área de Control Integrado Concordia – Salto）において実施された。 当該車両は玩具、調理器具や電動キックボードなどを積載すると申告していたが、X 線スキャンで荷物全体の密度が一様であることが判明し、コンテナが確認され、スポーツウェア、ジャンパー、ベストなどを含む衣料品 75,000 点以上が発見された。積荷のほぼすべてがナイキおよびアディダス等の商標を不正に使用した偽造品であった。 推定額 85 万米ドル（約 1 億 2285 万 9 千円、1 米ドル＝144.54 円）相当の貨物はすべて押収された。税関は密輸未遂に関する記録を作成し、本件を担当するコンコルディア連邦裁判所（Juzgado Federal de Concordia）のアナリーア・ランボニ判事（Dra. Analía Ramponi）に報告した。アルゼンチン関税法第 863 条に基づき、トラック運転手であるパラグアイ国籍の男性には最長 8 年の懲役刑が科される可能性がある。			

日付	2025 年 6 月 9 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	検 察 庁 （ Ministerio Público Fiscal）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://mpfciudad.gob.ar/noticias/2025-06-09-08-46-10-secuestran-mas-de-1500-juguetes-apocrifos-y-potencialmente-daninos-para-la-salud			
タイトル	1,500 点以上の健康に害を及ぼす可能性のある偽造玩具を押収			
要約	セルサ・ラミレス（Celsa Ramírez）検事が指揮する第 35 刑事・軽犯罪検察局（Fiscalía PCyF N°35）は、健康に害を及ぼす可能性のある偽造玩具の販売に関連して、オンセ地区（barrio de Once）の複数の商業施設に対して一斉かつ広範な家宅捜査を実施した。その結果、およそ 1,500 点以上の玩具が押収され、その推定価値は約 1,100 万ペソ（約 132 万円、1 ペソ＝0.12 円）に上った。 本件は、流通している複数の正規玩具ブランドの代表者からの通報を契機として開始された。対象製品は、適切な認証や安全検査を欠いており、購入者の健康を害する恐れがあるとして、ラミレス検事が捜査の実施を要請したものである。			

	捜査の結果、当該玩具には裏付けとなる正規の証明書類や納税印が付されておらず、通報内容が事実であることが確認された。このため、検事は「POP」「LOL」「LEGO」などのブランド名を不正に記載した玩具を含む偽造品の押収を命じた。また、店の経営者らは、健康に有害な製品の販売および商標偽造の罪で訴追された。
--	---

日付	2025 年 6 月 24 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	INFO QUILMES	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.infoquilmes.com.ar/noticias/54281-desbaratan-una-imprenta-clandestina-que-producia-etiquetas-de-remedios-y-cigarrillos/			
タイトル	違法な医薬品・たばこラベルを製造していた秘密印刷所を摘発			

日付	2025 年 6 月 25 日	ニュース出典国：アルゼンチン		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	大統領府（Presidencia de la Nación）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.boletinoficial.gob.ar/detalleAviso/primera/327424/20250625			
タイトル	決議 348/2025			
要約	国家産業財産権庁（Instituto Nacional de la Propiedad Industrial：INPI）は、政令第 242 号に基づく第 47 条の規定により、弁理士（Agente de la Propiedad Industrial）の職務に関する監督権限を有している。この監督権限の遂行において、INPI は当該職業の実施条件および弁理士としての資格要件を定めている。しかし、現在の弁理士規則はこれまで複数回の改正を経た結果、関連規定が散在し、制度の受益者にとって分かりにくくなっている。 また、法律第 27,742 号（アルゼンチン人の自由のための基盤および出発点に関する法律）では、透明性、迅速性、効率性、有効性、高品質の公共管理の推進といった原則が掲げられており、とりわけ「行政手続の簡素化」「適切な行政運営」「市民の権利の実効的保護」は、公共サービスへの平等かつ支障ないアクセスを確保するうえで基本的な要素とされている。したがって、市民に不必要な官僚的負担を課す現行の規則・手続を見直し、特に権利行使を妨げる可能性のある要件の是正が必要である。 形式的要件や、過度な負担を伴う義務を廃止することは、行政手続きへのアクセス障壁を減らし、行政との関係における公平性の向上につながる。さらに、手続の簡素化と国家資源の合理的な活用を図ることは、質の高くアクセス可能なサービスを提供する、より現代的で効率的な公共サービスの実現に向けた具体的な一歩となる。 以上の理由から、2021 年 10 月 6 日付 INPI 決議第 164 号、その補足規則及び修正規則、並びに本決議に抵触するその他のすべての規則を廃止し、弁理士規則として IF-2025-66529562-APN-INPI#MEC を承認し、これが官報掲載日より発効するものとする。			

	※弁理士規則 IF-2025-66529562-APN-INPI#MEC は、本決議 348/2025 のページ下部にある“Anexo - 1”からダウンロード可能。
--	---

日付	2025 年 6 月 3 日		ニュース出典国：コロンビア			
分野	特許関連	商標関連		意匠関連		
	その他知財関連	エンフォースメント		政府関連		
出典	国家著作権局（Dirección Nacional de Derecho de Autor）		※公的機関による発表		YES	NO
リンク	https://www.derechodeautor.gov.co/es/sala-de-prensa/boletines-de-prensa/la-dnda-en-la-filbo-2025-homenaje-garcia-marquez-y-seminario-sobre-derecho-de-autor-e-ia					
タイトル	FILBo 2025 における DNDA：ガルシア＝マルケスを顕彰し、著作権および AI に関するセミナーを開催					
要約	国家著作権局（Dirección Nacional de Derecho de Autor：DNDA）は、2025 年 4 月 25 日から 5 月 11 日までコルフエリアス（Corferias）で開催された第 37 回ボゴタ国際図書展（Feria Internacional del Libro de Bogotá：FILBo）に参加した。DNDA はコロンビア図書商会議所（Cámara Colombiana del Libro）と共同で、5 月 8 日および 9 日にコルフエリアスのグラン・サロン C にて、国際セミナー「文学、音楽、そして AI：創造性の法的課題（Literatura, Música e IA: Retos legales de la creatividad）」を開催した。本イベントには国内外の専門家が集い、デジタル時代におけるクリエイターが直面する課題、特に人工知能が文学および音楽分野に与える影響について議論が行われた。 5 月 8 日：「AI と創造性の交差点を探る」この日のセッションでは、保護された著作物を人工知能の学習に使用することの適法性が取り上げられた。 5 月 9 日：「デジタル時代の法的課題」デジタル環境における作品の保護に焦点を当て、専門家がデジタル化が進む世界で創造性を保護するための実践的な戦略を紹介した。 DNDA はまた、ガブリエル・ガルシア＝マルケスの著書『百年の孤独』に着想を得たブースを設置し、著作登録、法的助言、体験型展示を通じて来場者に著作権保護の重要性を発信した。					

日付	2025 年 6 月 25 日		ニュース出典国：コロンビア			
分野	特許関連		商標関連		意匠関連	
	その他知財関連		エンフォースメント		政府関連	
出典	国家著作権局（Dirección Nacional de Derecho de Autor）		※公的機関による発表		YES	NO
リンク	https://www.derechodeautor.gov.co/es/sala-de-prensa/boletines-de-prensa/mesa-tecnica-de-implementacion-del-tratado-de-marrakech					
タイトル	マラケシュ条約実施のための技術作業部会					
要約	2025 年 6 月 25 日、国家著作権局（Dirección Nacional de Derecho de Autor：DNDA）の施設において、同局長エルマン・グティエレス博士（Dr. Herman Gutiérrez）の主導のもと、					

	重要な会議が開催された。本会議には、技術書記に指名された法律顧問のセバスティアン・サンチェス・ポランコ氏（Sebastián Sánchez Polanco）が同席した。 本会議の目的は、マラケシュ条約（Tratado de Marrakech）の実施に向けた技術作業部会（Mesa Técnica de Implementación）の設置にあり、この条約は、視覚障害者や印刷物による情報へのアクセスに困難を抱える人々が、出版物にアクセスできることを保障する国際条約である。 会議の間では、国家政府の各省庁から著名な代表者が出席し、発言を行った。そして最後に、DNDA のエルマン・グティエレス局長が登壇し、マラケシュ条約を適切に履行し、国際的義務を果たすために、機関としてのコミットメントを再確認した。
--	--

日付	2025 年 6 月 4 日	ニュース出典国：パラグアイ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	立法府 上院（Poder Legislativo – Cámara de Senadores）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.senado.gov.py/index.php/noticias/noticias-comisiones/15244-visto-bueno-para-acuerdo-de-libre-comercio-entre-el-mercosur-y-singapur-2025-06-04-15-34-01			
タイトル	MERCOSUR とシンガポールとの自由貿易協定に承認の見通し			
要約	パラグアイ上院において、「南米南部共同市場（Mercado Común del Sur : MERCOSUR）とシンガポール共和国との間の自由貿易協定を承認する法律案」が審議され、関係委員会にて全会一致で可決された。この協定は、MERCOSUR が東南アジアの経済圏と初めて締結する自由貿易協定であり、全 19 章から成る最新世代の協定とされている。内容は物品の貿易にとどまらず、サービス貿易および投資のほか、知的財産権、中小企業支援、競争政策、電子商取引、公共調達、税関手続など多岐にわたる事項を規律している。 物品市場のアクセスについては、シンガポールが協定発効と同時に MERCOSUR からのすべての輸入品に対して関税を自由化する。一方、MERCOSUR 側は、関税分類全体の 95.8%、すなわち現在シンガポールから輸入されている総額の 90.8%に相当する範囲について、輸入関税を自由化することとしている。そのうち 25.6%の関税品目は協定発効と同時に自由化され、残る品目は、4 年（12.5%）、8 年（40.9%）、10 年（15.1%）、15 年（1.7%）の 4 つのカテゴリーに分類された段階的削減スケジュールに従い自由化される。 複数の上院議員は、本協定が経済大国のシンガポールとの重要な貿易関係の構築につながる歴史的な一歩であり、5,000 人以上の雇用創出が期待されるなどと強調した。			

日付	2025 年 6 月 9 日	ニュース出典国：パラグアイ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	国家知的財産庁（Dirección Nacional de Propiedad Intelectual）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.dinapi.gov.py/portal/v3/noticias/detalle-noticia?idNoticia=538			

タイトル	キャンペーンが合法的な製品・サービス・コンテンツの利用を促進
要約	「パラグアイの才能で作られた (Hecho con talento en Paraguay)」は、オリジナルかつ合法的なコンテンツ、製品およびサービスの消費を促進するために複数の公的および民間機関によって開始されたキャンペーンである。この取り組みに対し、国家知的財産局 (Dirección Nacional de Propiedad Intelectual : DINAPI) は「オリジナルコンテンツを消費しよう。私たちのものを応援しよう (Consumí contenido original. Apoyá lo nuestro)」というスローガンのもと、積極的に支持している。 このキャンペーンは、パラグアイサッカー協会 (Asociación Paraguaya de Fútbol : APF) が、イッティ (Itti)、ウエノバンク (Ueno Bank)、およびパラグアイ創造産業連盟 (Federación de Industrias Creativas del Paraguay : FIC) によって推進されており、サッカー分野における知的財産権の尊重を促進するという APF の既存の取り組みを基盤としながら、その対象をパラグアイの創造産業全体へと拡大するものである。

日付	2025 年 6 月 26 日		ニュース出典国：パラグアイ		
分野	特許関連		商標関連		意匠関連
	その他知財関連		エンフォースメント		政府関連
出典	パラグアイ知的財産庁（Dirección Nacional de Propiedad Intelectual）		※公的機関による発表		YES NO
リンク	https://www.dinapi.gov.py/portal/v3/noticias/detalle-noticia?idNoticia=541				
タイトル	知的財産保護への新たな取り組み				
要約	パラグアイ知的財産庁（Dirección Nacional de Propiedad Intelectual：DINAPI）と国家警察（Policía Nacional）は、両機関による共同の計画および活動の実施を通じて、パラグアイ全土における知的財産権の保護およびその実効的執行をさらに強化することを目的とした、重要な機関間協力協定を締結した。 この協定には、DINAPI のクラウディア・L・フランコ・ケベド（Claudia L. Franco Quevedo）国家局長と、国家警察のカルロス・ウンベルト・ベニテス・ゴンサレス（Carlos Humberto Benítez González）司令官が署名した。本協定では、両機関の職員や警察官の知識および手続きに関する研修の更新・強化を通じて、組織間の能力強化を継続的に図る枠組みを定められている。 当日は、知的財産権の保護という基本的使命と、その任務を全国で遂行するために必要な監視・治安機関の協力体制の重要性について意見が交わされた。この場において、ベニテス司令官は、知的財産権の防衛に対する貢献を称え、DINAPI 国家局長および執行総局長を表彰した。なお、知的財産権保護を使命とする DINAPI は、海賊版および偽造品との闘いを強化しており、パラグアイ国内外の様々な監督・治安機関と連携して活動を展開している点も特筆に値する。				

日付	2025 年 6 月 26 日	ニュース出典国：パラグアイ			
分野	特許関連	商標関連		意匠関連	

	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	パラグアイ知的財産庁 (Dirección Nacional de Propiedad Intelectual)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.dinapi.gov.py/portal/v3/noticias/detalle-noticia?idNoticia=542			
タイトル	DINAPI の検査により、大量の財布やリュックサックが押収される			
要約	パラグアイ知的財産庁 (Dirección Nacional de Propiedad Intelectual : DINAPI) は、執行総局 (Dirección General de Observancia) の職員により実施されたリスクプロファイルの分析および検証作業の結果、偽造品とみられる大量の財布およびリュックサックが押収されたと報告した。 海賊版および模倣品対策局 (Dirección de Lucha contra la Piratería y Falsificación) の報告によると、この手続きは税関当局においてコンテナが発見された後に実施された。検査の結果、正規品特有の特徴を欠いている財布およびリュックサック 23,460 点が確認された。 この証拠に基づき、検察庁 (Ministerio Público) に通報され、同庁は当該商品の差押えと、証拠保管施設「ラ・ピエダ (La Piedad)」への移送を命じた。現在も関連する捜査が継続中である。本手続きには、権利者企業の法的代理人も立ち会っており、同等の正規品の価格を考慮すると、今回押収された商品の推定価値は極めて高額になるという。			

日付	2025 年 6 月 5 日	ニュース出典国：ホンジュラス		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ホンジュラス国家警察 (Policía Nacional de Honduras)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://policianacional.gob.hn/2025/06/05/page/2/			
タイトル	国境警察、プエルト・コルテスで 1,900 万レンピラ超の偽造ブランド衣料品入りコンテナを押収			
要約	犯罪対策計画フェーズ III のスコーピオン IV 作戦 (Operación Escorpión IV) の一環として、国家国境警察局 (Dirección Nacional de Servicios Policiales Fronterizos : DNSPF) は、警察捜査局 (Dirección Policial de Investigaciones : DPI)、コンテナ管理ユニット (Unidad de Control de Contenedores : UCC) およびホンジュラス税関庁 (Administración Aduanera de Honduras) の職員と連携し、プエルト・コルテス (Puerto Cortés) 港において、登録商標または標章の不正使用の疑いによって、34,000 点以上の衣類を押収した。 押収は、中米港湾事業者 (Operadora Portuaria Centroamericana : OPC) の物流センター内で行われ、識別番号 CMAU350 のコンテナが検査された。貨物は、国際貿易会社によって輸出され、原産国は中国、最終目的地はニカラグアのマナグア (Managua) であった。 検査の結果、リーバイス、トミー・ヒルフィガー、ノーティカ、ラコステなど、世界的著名ブランドのエンブレムやロゴが入った大量の衣類が確認されたが、これらのブランドの使用に関する正当なライセンスの証明はなかった。押収品の推定総額は 1,974 万 2,400 レンピラ (約 1 億 799 万 928 円、1 レンピラ=5.47 円) に上る。			

日付	2025 年 6 月 16 日	ニュース出典国：ホンジュラス		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ホンジュラス国家警察（Policia Nacional de Honduras）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://policianacional.gob.hn/mas-de-17-mil-tenis-piratas-con-valor-millonario-que-tenian-como-destino-nicaragua-fueron-retenidos-por-la-policia-fronteriza-en-el-puerto-de-puerto-corte/			
タイトル	ニカラグア行きの偽造スニーカー17,000 足超、数百万レンピラ相当がプエルト・コルテス港で国境警察により押収			
要約	国内最大の海港において行われた綿密な取締作戦により、ホンジュラス当局は中米域内市場に流通しようとしていた高額な偽造品の通過を阻止した。 国境警察業務総局（Dirección Nacional de Servicios Policiales Fronterizos：DNSPF）が、警察捜査局（Dirección Policial de Investigaciones：DPI）、コンテナ管理ユニット（Unidad de Control de Contenedores：UCC）、ホンジュラス税関（Aduanas de Honduras）と連携してリーボックとナイキの偽造スニーカー17,472 足を積んだコンテナが押収された。 この押収は、中米港湾オペレーターセンター（Centro Logístico de la Operadora Portuaria Centroamericana：OPC）における日常的な検査業務の一環として行われたものであり、国境保護を目的としている。検査対象となったコンテナは、ニカラグア・マナグア（Managua）に本社を置く企業「Grupo de Importaciones Express S.A.」宛て、番号 TCNU458*** で、出荷元は中国・広州（Guangzhou）の「GUANGZHOU RENKE INTERNATIONAL TRADE CO., LTD.」であった。押収品合計額は 37,507,200 レンピラ（約 2 億 551 万 6,466 円、1 レンピラ＝5.48 円）である。 中米港湾オペレーターセンター（OPC）の警備チームの保護下で、押収品はコンテナ内に保管され、法に則った手続きが継続中である。			

日付	2025 年 6 月 8 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	チリ産業財産庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial）	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.inapi.cl/sala-de-prensa/detalle-noticia/inapi-colabora-con-minsal-en-evaluacion-de-patentes-de-medicamentos-en-el-marco-de-la-ley-ricarte-soto			
タイトル	INAPI、リカルテ・ソト法に基づく医薬品特許の評価で MINSAL と協力			
要約	2023 年以降、チリ産業財産庁（Instituto Nacional de Propiedad Industrial：INAPI）は、保健省（Ministerio de Salud）と連携し、一般的医療保障制度（GES）として高額医療診断および治療に対する財政的保護制度（法律第 20.850 号「リカルテ・ソト法」）に含まれる医薬品の調整および監視に積極的に取り組んでいる。 この共同作業の成果として、医薬品の価格、技術的特徴、取引条件に関する情報の収集を標準化することを目的とした「一般医薬品の供給に係る取引条件提出フォーム（MGL）」			

	が承認された。このフォームの導入により、公衆衛生に関する意思決定をよりの確なものとするために必要な、医療技術の評価における技術的・経済的分析の質が向上することが期待される。また、特許の状況といった重要な側面の透明性を高め、より公平かつ効率的な医薬品調達システムの構築に貢献することを目的としている。 INAPI は、産業財産分野における専門技術機関として、供給者から申告された特許情報の審査・評価に携わっており、それにより当該医薬品の特許保護状況と、治療へのアクセスおよび利用可能性への影響を明確化する一助を担っている。 この業務を担当する省庁横断の作業部会は、INAPI および、医療技術の評価および認定に関連する保健省の各部局からなる技術チームで構成されており、国民に対して影響度の高い医薬品への適時かつ透明なアクセスを確保するための調整された取組みの一環として設置されている。
--	--

日付	2025 年 6 月 19 日	ニュース出典国：チリ		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	CNN CHILE	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.cnnchile.com/pais/puma-adidas-querella-fidel-espinoza-ropa-falsificada_20250619/			
タイトル	プーマとアディダス、偽造スポーツウェア 60 点以上の国内持ち込みでエスピノサ上院議員を提訴			

日付	2025 年 6 月 11 日	ニュース出典国：ペルー		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	MarcaSur	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://marcasur.com/noticia/propuesta-de-cambio-en-lineamientos-para-toma-de-muestras-por-infraccion-vegetal&f=06-2025			
タイトル	植物育成者の権利侵害に関するサンプリングガイドラインの変更案			

日付	2025 年 6 月 20 日	ニュース出典国：ペルー		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	Marca Sur	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://marcasur.com/noticia/peru-indecopi-aprueba-lineamientos-para-el-uso-etico-de-la-inteligencia-artificial&f=06-2025			
タイトル	ペルー：INDECOPI、人工知能の倫理的使用に関する指針を承認			

日付	2025 年 6 月 25 日	ニュース出典国：ペルー		
分野	特許関連	商標関連	意匠関連	
	その他知財関連	エンフォースメント	政府関連	
出典	ペルー国家競争・知的財産保護庁 (Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad)	※公的機関による発表	YES	NO
リンク	https://www.gob.pe/institucion/indecopi/noticias/1194415-daniela-darcourt-destaca-que-la-originalidad-es-su-principal-herramienta-para-conectar-con-sus-seguidores-en-tiempos-de-ia			
タイトル	ダニエラ・ダルコート、AI 時代における最大の武器は「オリジナリティ」と強調			
要約	「AI と著作権：新たな音楽時代の課題」と題されたイベントにおいて、ペルー人の歌手・作曲家であるダニエラ・ダルコート (Daniela Darcourt) 氏は、音楽業界におけるアーティストの権利保護の重要性について、自身の経験をもとに語り、自らのブランド「Daniela Darcourt」がペルー国家競争・知的財産保護庁 (Instituto Nacional de Defensa de la Competencia y de la Protección de la Propiedad Intelectual : INDECOPI) に正式に登録されていることを明らかにした。同氏は、以前に悪意ある第三者がそのブランドを不正に取得しようとした事例を共有し、作品や名称の登録と保護の必要性を強調した。 イベントの基調講演を務めた国際レコード産業連盟 (Federación Internacional de la Industria Fonográfica : IFPI) ラテンアメリカ地域ディレクター、パブロ・バティマルチ (Pablo Batimarchi) 氏は、音楽業界の成長に触れる一方で、業界が直面する深刻な知的財産関連の課題についても言及した。具体的には、AI を用いた声のクローン生成や、再生回数やインタラク션을不正に操作するボットの使用といった行為が、著作権や関連権の侵害につながる恐れがあるとし、これらの問題への対応が急務であることを強調した。 また、著作権局 (Dirección de Derecho de Autor) のアルベルト・ビジャヌエバ・エスラバ (Alberto Villanueva Eslava) 局長は、こうした脅威に対処するために実施されている対策として、違法なウェブサイトやアプリケーションのブロック措置を紹介した。これらの取り組みは、音楽産業の価値連鎖を守り、合法的なコンテンツへのアクセスを促進することを目的としており、知的財産の執行体制強化の一環として位置づけられている。			

中南米知的財産ニュース（月報）は中南米の知的財産に関する最新状況を日本の皆様にお伝えするため無料でお配りしています。なお、新聞社等の著作権に触れるおそれがありますので、公的機関以外の記事等の要約は掲載しておりません。予めご了承ください。

ご意見・ご質問・ご感想がございましたら、下記までご連絡下さい。

(独)日本貿易振興機構 JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部

Alameda Santos, 771 Primeiro Andar, Jardim Paulista, CEP 01419-001, São Paulo -SP, BRASIL

TEL: +55-11-3141-0788, FAX: +55-11-3253-3351

E-MAIL: SAO_ipr@jetro.go.jp

発行人：JETRO サンパウロ事務所 知的財産権部（特許庁委託事業）

過去の知的財産ニュースを以下の URL からご覧下さい：

https://www.jetro.go.jp/world/cs_america/ip

免責事項：要約結果は出典原文の意図から相違が生じ得ます。JETRO はご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行ってください。本文を通じて皆様に提供した情報により不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いません。
